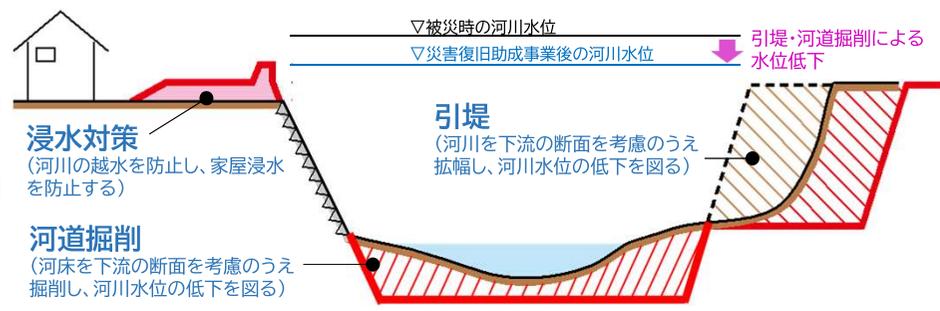


地域の「安全・安心」の確保を目指す社会インフラ整備 ～関川 2年発生河川災害復旧助成事業～

- 取組みの背景：令和2年7月豪雨により関川沿川で大規模な浸水が発生※したことを踏まえ、洪水流下のネックとなる箇所の「局所改良」、家屋浸水を防止するための「浸水対策」を実施しています
(※熊本県区間:浸水面積:約205ha、浸水家屋:220戸)
- 効果：令和2年7月豪雨と同等の豪雨に対し、河川の水位低下、家屋浸水の解消を見込んでいます
- 今後の取組み：計画的な改修に向け、引き続き下流域等を管理する福岡県と連携し、河川法に基づく河川整備基本方針等の策定に取り組んでいきます



□対策のイメージ
背後地状況に応じ、各対策を組み合わせ、改修事業を進めています。



□工事進捗状況等はこちら👉
熊本県玉名地域振興局土木部
関川 2年発生河川災害復旧助成事業 進捗状況

